



# 第76号

2020年4月29日発行

発行⇒郵政産業労働者ユニオン中国地方本部  
Tel&Fax⇒082-244-7719  
piwu-chugoku@abelia.ocn.ne.jp  
http://www.piwu-chugoku.net/

## 郵政産業労働者ユニオン中国

### 新型コロナウイルス感染拡大防止 緊急要求提出

中国地本は4月21日、日本郵便中国支社へ新型コロナウイルス感染拡大防止に関する緊急要求を提出しました。

- 1、マスク、ゴム手袋、手洗い消毒液（アルコール等）を常備すること。
- 2、各郵便局におけるマスク、ゴム手袋、手洗い消毒液（アルコール等）の配備状況を明らかにすること。
- 3、郵便局内・外問わず、マスク着用の周知徹底をはかること。
- 4、作業室の換気を時間を決めてこまめに行うこと。
- 5、飛沫感染防止のため唱和を行わないこと。また郵便体操時の声出しも

- 6、窓口での感染防止のため社員と客の間に透明ビニールシート等を設置すること。
- 7、客と客の間を空けるようマーキング等を行うこと。非接触型の体温計を各郵便局に配備すること。
- 8、マスク配布に関する具体的取り扱い（空き家、空き部屋等の扱い）を明らかにすること。
- 9、感染の重症化リスクである疲労の蓄積や睡眠不足を避けるため、時間外労働をさせない事業運営を徹底すること。
- 10、新型コロナウイルスが異常な広がりを見せている今、物数調査は行わないこと。

全国の郵便局でも社員が感染し業務に支障が出ているようです。この事態を重く受け止め、中国地本では各支部の状況を調査しました。

に感じています。マスク配布に関する情報は入っていませんが、原簿上は一世帯となつている寮やシェアハウス等はタウンと同様に配布するのであれば1コとなるが、果たしてそれで良いのかという問題があります。

唱和は、継続している局もあれば中止している局もあります。体操時の声出しについては元々否定的な意見も多く、声出しを以前からしていない局、緊急事態宣言を受けて声出しを止めた局、以前のまま行っている局と様々で、局によっては感染拡大防止意識が薄いように感じています。

疲労の蓄積が重症化リスクを高めるとのことですが、未だに減区を常態的に行っている局があるようです。働く場が激減している社会情勢ですの求人等を早急にし、喫緊な増員が必要です。現場の悲鳴が支社・本社に届いていないことが一番の問題かもしれません。

体温計については配備している局は見当たりませんでしたが、社員を守るという観点だけでなく、お客さまを守るといふ観点も欠けているのでは、どうか？危機感が薄いよう

### 今後の予定

★5月17日(日) 9時～  
第8回地本執行委員会  
(共同事務所)  
※情勢により変更あり